（様式－3）

再 発 防 止 対 策 書

関東支部

発生日時	令和6年12月23日（月曜日）9 時10分							天候	晴	
災害の程度	死亡 － 名		負傷 1 名		職種：伐採作業員		年令50才		経験年数22年3ヶ月	
工事の種類	調査測量	伐採	運搬	仮設	基礎	組立	足場	架線	撤去	その他
災害の種類	墜落・転落	転倒	物の飛来・落下		崩壊・倒壊	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ		感電	その他
原因	作業準備の不良	作業方法の不良	工具防具の不良	電気工作物の不良	作業者の過失	共同作業者の過失	その他			
設備										
件名	伐採作業中伐倒後の樹木が落下し右手をはさまれ負傷									

災害の状況

・被災者は，当該樹木を伐倒予定方向へ倒すため牽引具（チルホール）をセットした後，チェーンソーを操作して当該樹木へ受け口・追い口を入れ，合図をしながら予定していた方向に樹木を倒した

・被災者は，倒した樹木の状態の確認を行うため移動していた際，斜面に足をとられ地面に手をついた。同時に，切り株に引っかかっていた倒した樹木が被災者の手の甲へ落下（※）し，樹木と地面に手をはさまれた。

※被災者・共同作業者ともに樹木には触れておらず，なぜ落下したのか不明

［被災程度］ 右手小指開放骨折，デグロービング損傷，神経損傷，血管損傷，右手薬指打撲

［装　　備］ フェイスガード・イヤマフ付安全帽，作業着（上下），切創防止ズボン（チャップス）革手袋，切創防止安全靴

原因及び対策

1. 災害発生の主原因

・切り株の上の伐倒中の樹木の扱いについて明確なルールが無かった。

・切り株の上の伐倒中の樹木の処理をしなかった。

2. 再発防止対策

・切り株の上に樹木が乗った状態を「かかり木」と定義する。

→安全基本ルールに反映し徹底する。

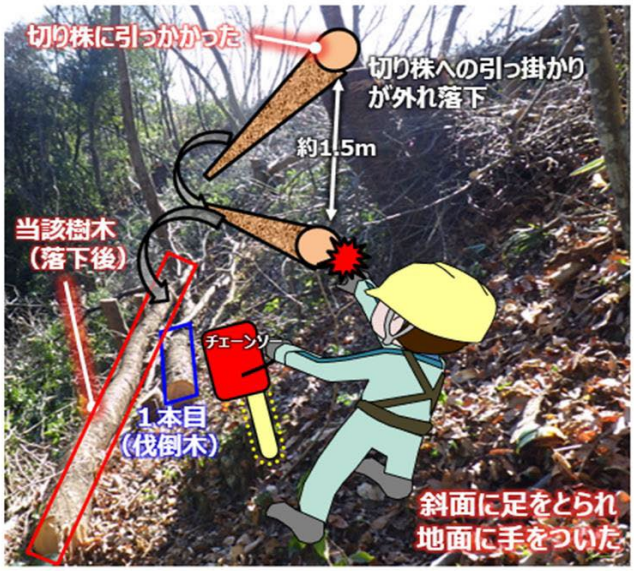
・「かかり木」は速やかに解消（安定状態）する。

以　上

（注）1. 「人身災害報告要領」に基づいて記載するものとし、「工事の種類」「災害の種類」「原因」については該当項目に○印を付ける。

2. 災害状況の説明と共になるべく図面を添付すること（様式－2）。特に感電の場合は支持物、電線の離隔距離その他寸法を記入する。

（様式－2）

災　害　概　要　図

- 当該樹木を倒した後，**切り株に引っかかった状態**となった
- 被災者は当該樹木の全体の状態を見るために谷側へ移動していた際，斜面に足をとられ，地面に手をついた
- 同時に，**切り株に引っかかっていた樹木が被災者の手の甲へ落下し，樹木と地面に手を挟まれた**
  ※被災者・共同作業者ともに樹木には触れておらずなぜ落下したのか不明